

2010年1月19日

## (財) 東洋紡百周年記念バイオテクノロジー研究財団 平成21年度研究助成贈呈発表

(財)東洋紡百周年記念バイオテクノロジー研究財団(理事長：柴田 稔)は、1982年(昭和57年)5月、東洋紡の創立百周年を記念して設立された研究助成団体です。

このたび、平成21年度の研究助成の贈呈者を次の通り決定し、総額 3,295万円の研究助成金を贈ることになりました。

### 1. 海外留学研究助成(長期研究助成)

本財団は、毎年バイオテクノロジー研究分野の内外若手研究者に、1年間の海外留学費用の助成を行っています。本年度は、7名の研究者に海外留学の助成金を贈ることになりました。贈呈者の氏名、留学先と研究テーマは次の通りです。

本年度の海外留学研究助成の贈呈式は、2010年1月22日に東洋紡本社で行われます。

氏名	所属	留学先	研究テーマ
大畑 慎也 オオハタ シンヤ	(独)理化学研究所 脳科学総合研究 センター	カリフォルニア大学・ サンフランシスコ校	成体マウス脳室下帯での神経細胞新生における 一次繊毛と Shh シグナル伝達経路の役割
川上 隆史 カワカミ タカシ	東京大学大学院 工学系研究科	マサチューセッツ 工科大学	細胞内一分子イメージングに向けた量子ドットの 新規細胞内導入法の開発
久保 郁 クボ フミ	(独)理化学研究所 基幹研究所	カリフォルニア大学・ サンフランシスコ校	ゼブラフィッシュにおける視覚依存的行動を 制御する神経基盤
濱田 隆宏 ハマダ タカヒロ	奈良先端科学技術 大学院大学	マサチューセッツ 大学	植物細胞の紡錘体構築機構の生化学的解析
深津 和美 フカツ カスミ	(独)理化学研究所 脳科学総合研究 センター	カリフォルニア 工科大学	神経堤細胞の定着および神経分化を司る分子 メカニズムの解明
山崎 広顕 ヤマザキ ヒロアキ	京都大学理学研究科・ 植物分子遺伝学研究 室	カリフォルニア大学・ ロサンゼルス校	植物の銅欠乏環境への適応時における 銅濃度感知およびそのシグナル伝達機構の解明
山本 遼介 ヤマモト リョウスケ	東京大学大学院 理学系研究科	エモリー大学	鞭毛/繊毛内腕ダイニン活性制御複合体の同定

## 2. 海外学会発表研究助成（短期研究助成）

本財団は、毎年、バイオテクノロジー研究分野の若手研究者が海外学会発表を行う費用の助成を行っています。本年度は、6名の研究者に海外発表の助成を行いました。贈呈者の氏名と研究発表学会は次の通りです。

氏名	所属	研究発表学会	開催場所
石川 亮 イシカワ リョウ	神戸大学大学院 農学研究科	6 <sup>th</sup> International Rice Genetics Symposium	マニラ フィリピン
王 欣 オウ シン	京都大学 医学研究科	Genetic Recombination & Genome Rearrangements	コロラド 米国
武内 美紀 タケウチ ミキ	滋賀医科大学大学院 医学研究科	51 <sup>st</sup> American Society of Hematology Annual Meeting	ニューオーリンズ 米国
廣川 純也 ヒロカワ ジュンヤ	自然科学研究機構 基礎生物学研究所	Neuroscience 2009	シカゴ 米国
藤原 摩耶子 フジワラ マヤコ	京都大学大学院 農学研究科	International Society for Stem Cell Research, 7 <sup>th</sup> Annual Meeting	バルセロナ スペイン
八尾 尚幸 ヤオ ヒサユキ	京都大学医学部附属病院 輸血細胞治療部	51 <sup>st</sup> American Society of Hematology Annual Meeting	ニューオーリンズ 米国

以 上

（この件に関するお問い合わせ先）

（財）東洋紡百周年記念バイオテクノロジー研究財団 事務局（岡）

\* 電話 06-6348-4111 \* FAX 06-6348-3329 \* Eメール [biofund@toyobo.co.jp](mailto:biofund@toyobo.co.jp)

<http://www.toyobo.co.jp/biofund/index.htm>